

- ASブレーキシステムズ株式会社は、自動車産業において100年に1度と言われるCASE対応、脱炭素社会に向けた自動車の電動化対応、新型コロナウイルス感染症による影響など、大きな事業環境の変化に直面している。事業基盤の整備と競争力強化に向けて、CASE対応新製品等の環境に貢献する製品の投入は極めて重要。
- このような状況の下、自動運転に対応し、燃費向上・電動車普及を通してカーボンニュートラルに資する新型Motor On Caliper(MOC2.1)の拡販に向けた生産設備投資を行い、販売量を増やしていくことで、ポストコロナに向けた競争力の強化、今後の事業成長を図る。

## <事業適応計画の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

令和4年（2022年）7月29日～  
令和9年（2027年）3月31日

### 2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

計画終了年度のROAが、基準年度と比較して、5%ポイント以上上回ることを目標とする。

### 3. 前向きな取組の内容

計画終了年度の新製品の売上高が、全体の売上高の1%以上となることを目標とする。

### 4. 支援措置

税制措置（繰越欠損金の控除上限の特例）

## <取組の内容のイメージ>

### MOC2.1の特徴



### 従来品との比較

軽量化  
(CO2削減、燃費向上)

耐久性向上  
(CO2削減、コスト削減)

CASE・カーボンニュートラルに貢献し  
従来よりも軽量化・耐久性を高めたMotor On Caliper  
(MOC2.1) の拡販で競争力、収益力を高めていく。

電動車普及

自動運転対応

燃費向上